

動物実験に関する自己点検・評価報告書

崇城大学

令和 7 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 崇城大学動物実験指針（平成 23 年 9 月 30 日より施行、令和 5 年 4 月 1 日改定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規則が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 崇城大学動物実験指針 ・ 崇城大学動物実験倫理委員会規則（第 2 条）（平成 23 年 9 月 30 日より施行、令和 7 年 4 月 1 日改定） ・ 動物実験倫理委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験倫理委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 崇城大学動物実験指針 ・ 崇城大学動物実験倫理委員会規則（第 4 条） ・ 動物実験における実験処置に対する倫理基準 ・ 動物実験計画書 ・ 実験室設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験指針及び動物実験倫理委員会規則が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 崇城大学動物実験指針（第 16 条） ・ 崇城大学動物実験倫理委員会規則（第 4 条） ・ 崇城大学「遺伝子組換え」実験安全管理規則（平成 27 年 4 月 1 日改定） ・ 崇城大学「遺伝子組換え」実験安全管理規則施行細則（平成 16 年 2 月 19 日改定） ・ 有害物質を用いた動物実験に関する指針（令和 4 年 12 月 1 日より施行） ・ 有害物質使用実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験指針、動物実験倫理委員会規則、遺伝子組換え実験安全管理規則、遺伝子組換え実験安全管理規則施行細則、及び有害物質を用いた動物実験に関する指針が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 崇城大学動物実験指針（第 12,13 条） ・ 動物実験倫理委員会（第 4 条）、基準、マニュアル等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規則、マニュアル等が整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 崇城大学動物実験倫理委員会議事要録 （令和 7 年 3 月 19 日、令和 7 年 4 月 17 日、令和 7 年 5 月 8 日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 「崇城大学動物実験指針」に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験報告書 ・動物実験承認書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験承認書 ・有害物質使用実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験が安全に実施されている
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・自己点検報告書（飼養保管施設管理状況） ・自己点検報告書（実験室管理状況）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼育保管基準により適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼育保管施設設置承認報告書 ・実験室設置承認申請書 ・自己点検報告書(飼育保管施設管理状況) ・自己点検報告書(実験室管理状況)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼育保管施設は、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 崇城大学における動物実験教育訓練実施状況（令和 6 年度）：別紙 1 のとおり （参加人数 延べ 207 人、実施回数 3 回）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、実験動物実施者、飼育者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・崇城大学動物実験委員会ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 情報公開は適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

1) 崇城大学における動物実験倫理委員会の構成

- ・第 2 条第 1 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・第 2 条第 2 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・第 2 条第 3 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・第 2 条第 4 号に掲げる委員：教授 2 名
- ・第 2 条第 5 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・第 2 条第 6 号に掲げる委員：准教授 1 名
- ・第 2 条第 7 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・第 2 条第 8 号に掲げる委員：教授 1 名
- ・動物実験倫理委員会委員名簿：別紙 2 のとおり

2) 崇城大学における動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書の集計について
別紙 3 のとおり3) 動物種ごとの飼育数の集計について
別紙 4 のとおり